

Jリーグ新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン 改定内容一覧【2022年2月8日実行委員会決議内容】

赤字が改定点

プロトコル 1（感染予防と、感染への対処）

定期検査の対象から外してよい場合を明記

No	現行版	2/8 改定	改定ポイント
1.	XI.Jリーグ定期検査 I.定期検査の実施 30.検査の対象者 (1) クラブはJリーグ公式試合で競技する者を中心に検査を行う <ul style="list-style-type: none"> • 選手 • チームスタッフ • 審判員 • その他 (2) 公式試合を含むチーム活動へ参加する者はJリーグ定期検査を受け陰性判定を受けた者とする。ただしチームドクターは任意とする (3) JリーグはJクラブに対し1回の検査毎に60人分の抗原定性検査キットを提供する <ul style="list-style-type: none"> • 検査対象者はクラブが決定する • 提供数以上の検査を実施する場合はクラブ負担で追加購入することができる 	XI.Jリーグ定期検査 I.定期検査の実施 30.検査の対象者 (1) クラブはJリーグ公式試合で競技する者を中心に検査を行う <ul style="list-style-type: none"> • 選手 • チームスタッフ • 審判員 • その他 (2) 公式試合を含むチーム活動へ参加する者はJリーグ定期検査を受け陰性判定を受けた者とする。ただしチームドクターは任意とする (3) JリーグはJクラブに対し1回の検査毎に60人分の抗原定性検査キットを提供する <ul style="list-style-type: none"> • 検査対象者はクラブが決定する • 提供数以上の検査を実施する場合はクラブ負担で追加購入することができる (4) 下記の場合は定期検査の対象から外してよい <ul style="list-style-type: none"> • シーズンオフ期間中 • 陽性者、濃厚接触者、濃厚接触疑い者として隔離期間にある者 • チーム全体で活動停止期間中 • その他事由でチーム活動を離脱し、チームと一切接触のない者（入院中、帰国中など） • その他、活動中にないと客観的に認められる場合 	<ul style="list-style-type: none"> ● 受検対象者の選定の指針として、定期検査の対象から外してよい場合を明記

Jリーグ新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン 改定内容一覧【2022年2月8日実行委員会決議内容】

プロトコル3（Jクラブの活動段階と、定期検査）

試合当日スクリーニング検査の時限的導入

No	現行版	2/8 改定	改定ポイント
2.	XI. Jリーグ定期検査 I. 定期検査の実施 31.検査日 (1) チーム始動時からシーズン終了まで (2) 毎週月～水曜日に1回、木～日曜日に1回の計2回の検査を実施する <ul style="list-style-type: none"> 各人は月～水曜日、木～日曜日に検査をすれば、全員が同じ日に実施する必要はない 水曜日と木曜日、日曜日と月曜日など連続した曜日での検査は不可とする 検査頻度は中2日の間隔をあけることを推奨する ビジタークラブは遠征出発前に実施することを推奨する (3) 審判員は、シーズン開幕前よりシーズン終了までの間、原則として毎週水～金曜日に1回検査を実施する	XI. Jリーグ定期検査 I. 定期検査の実施 31.検査日 (1) チーム始動時からシーズン終了まで (2) 毎週月～水曜日に1回、木～日曜日に1回の計2回の検査を実施する <ul style="list-style-type: none"> 各人は月～水曜日、木～日曜日に検査をすれば、全員が同じ日に実施する必要はない 水曜日と木曜日、日曜日と月曜日など連続した曜日での検査は不可とする 検査頻度は中2日の間隔をあけることを推奨する ビジタークラブは遠征出発前に実施することを推奨する (3) 試合当日スクリーニング検査の対象期間では「IV.試合当日のスクリーニング検査」に基づき対象となる場合は検査を実施する (4) 審判員は、シーズン開幕前よりシーズン終了までの間、原則として毎週水～金曜日に1回検査を実施する	<ul style="list-style-type: none"> ● 試合当日のスクリーニング検査の時限的導入 ● 今回の導入は2022年2月12日～3月30日の公式試合を対象とする ● 検査キットの有限性に配慮し、試合直前に1名以上陽性（疑い）が出た場合に限定して追加検査を実施する
3.	新規	I. 試合当日スクリーニング検査 (35) 導入の目的 試合の直前に感染の可能性がある症状が出た場合を対象に、速やかにエントリー予定者に対して公式試合の当日に検査を行い、判定結果を参考に、感染の可能性がある者を特定し、試合開始前に適切な隔離措置を行うことで、感染の拡大を抑えながら安定的に試合を開催することを目的とする (36) 検査の位置づけ	

Jリーグ新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン 改定内容一覧【2022年2月8日実行委員会決議内容】

No	現行版	2/8 改定	改定ポイント
		<ul style="list-style-type: none"> • 「I.定期検査の実施 29.定期検査とは」に準じクラブ自ら実施する検査の一環として実施 <p>(37) 導入の決定と通知</p> <ul style="list-style-type: none"> • Jリーグは、全国的な感染拡大を伴うクラブ関係者の陽性事例の増加等の公式試合の安定開催への影響を踏まえ、試合当日スクリーニング検査の時限的導入が必要と判断した場合、専門家チームに導入の妥当性を確認し、実行委員会にて実施期間を含む導入の決議をもって決定する • Jリーグは、試合当日スクリーニング検査の導入が決議され次第、速やかにコロナ担当へ実施期間とともに通知する • 特段の定めのない限り、実施期間を終えた時点で終了する • 定期検査が安定的に実施できることを導入の条件とする • 実施期間の終了後、再び導入する場合は、上記の手続きを行う <p>(38) 検査実施の基準</p> <p>試合前日からキックオフの 3.5 時間前までに、Jリーグ規約第 47 条①と③に定める選手・スタッフ（ドクターを除く、ベンチ入りの可能性のあるスタッフ）に新たに陽性者、もしくは陽性が疑わしい者（※）が 1 名以上出た場合</p> <p>※ 陽性が疑わしい者：かかりつけ医もしくはチームドクターの診断で決定</p> <p>(39) 受検の対象者</p> <p>Jリーグ規約第 47 条①と③に定める選手・スタッフのうち直近の試合でエントリーの可能性のある者</p> <p>(40) 受検のタイミング</p> <ul style="list-style-type: none"> • 試合当日、チームが集合する前を原則とする • チームが集合したあとで陽性（疑い）が判明した場合は、実施可能なタイミングで速やかに実施する 	

Jリーグ新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン 改定内容一覧【2022年2月8日実行委員会決議内容】

No	現行版	2/8 改定	改定ポイント
		<ul style="list-style-type: none"> チームが前日に移動する場合、移動前に陽性（疑い）が出た際は、移動日の検査は自主検査、もしくは定期検査が未受検の場合は週 2 回行う定期検査のいずれかをあて、試合日にさらに「試合当日スクリーニング検査」を実施する <p>(41) キットの手配</p> <ul style="list-style-type: none"> 試合当日スクリーニング検査 1 回につき 25 キット分を定期検査 2 回分とは別に Jリーグが負担する 定期検査で配布されたキットから使用し、Jリーグに所定の方法で申告する <p>(42) 実施報告</p> <ul style="list-style-type: none"> （受検決定時）試合当日のスクリーニング検査の実施が決定した場合、速やかに所定の方法で Jリーグと対戦クラブへ連絡する （受検後）速やかに所定の方法で Jリーグへ実施報告を行う <p>(43) 上記の定めのない内容は Jリーグ定期検査 I～Ⅲに準ずる</p>	

プロトコル 3（Jクラブの活動段階と、定期検査）

プロトコル 7（制限付きでの試合開催）

No	現行版	2/8 改定	改定ポイント
4.	<p>X.イベント開催制限の段階的緩和の目安</p> <p>(2) 上限拡大の前提となる感染防止策</p> <p>制限緩和の前提として、サッカー興行の特性より、感染防止策の例を参考に、下記①～⑧を確実に実行する</p>	<p>X.イベント開催制限の段階的緩和の目安</p> <p>(2) 上限拡大の前提となる感染防止策</p> <p>制限緩和の前提として、サッカー興行の特性より、感染防止策の例を参考に、下記①～⑧を確実に実行する</p> <p>(3)待機場所に関する補足基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 待機場所は原則として人と人が触れ合わない距離の確保が求められる。 特に、収容率が 50%を超える場合、スタジアムの構造上ハーフタイム 	<ul style="list-style-type: none"> 2/3 付政府通知「基本的対処方針に基づくイベントの開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について」に基づき、混雑を想定した待機場所に対する補足基準

Jリーグ新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン 改定内容一覧【2022年2月8日実行委員会決議内容】

No	現行版	2/8 改定	改定ポイント
		<p>等の一部のトイレや売店等での混雑が想定される。その場合にも感染リスクを抑えるための補足基準を設定する。</p> <p>補足基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ① マスク着用を周知する ② 会話を控えることを周知する ③ 待機列と通行帯の間を 50 cm以上離す ④ 同一方向を向くよう区画整理し、会話を誘発させない ⑤ 明確な区画整理を実施する、もしくは整理員を配置する 	<p>の設定</p>
5.	<p>1.ファン・サポーターへの事前のご案内</p> <p>(5) スタジアムでは、社会的距離（できるだけ 2m、最低 1m）を確保するようにしてください（入退場時、トイレの列など。）</p>	<p>1.ファン・サポーターへの事前のご案内</p> <p>(5) 入退場時やトイレ、売店等で待機列の整理の案内がある場合は、案内に従ってください</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 混雑時間帯を想定した待機列に対する補足基準の設定に基づき見直し